



宮脇教授の **ひとくち** Economy & Finance

日本・世界の経済・財政

北海道大学法学研究科・公共政策大学院

「宮脇淳教授のニュースレター」

国と地方の財政・金融そして公共政策の面から研究。地域に足場を持ちながら今後の制度設計や地域経営のあり方等、国そして各地域の実践的課題に挑戦。

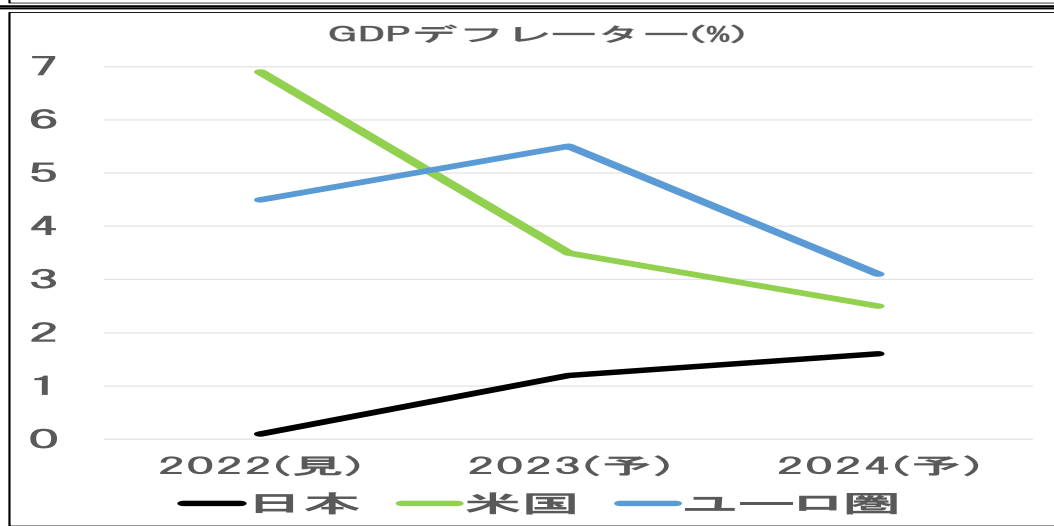
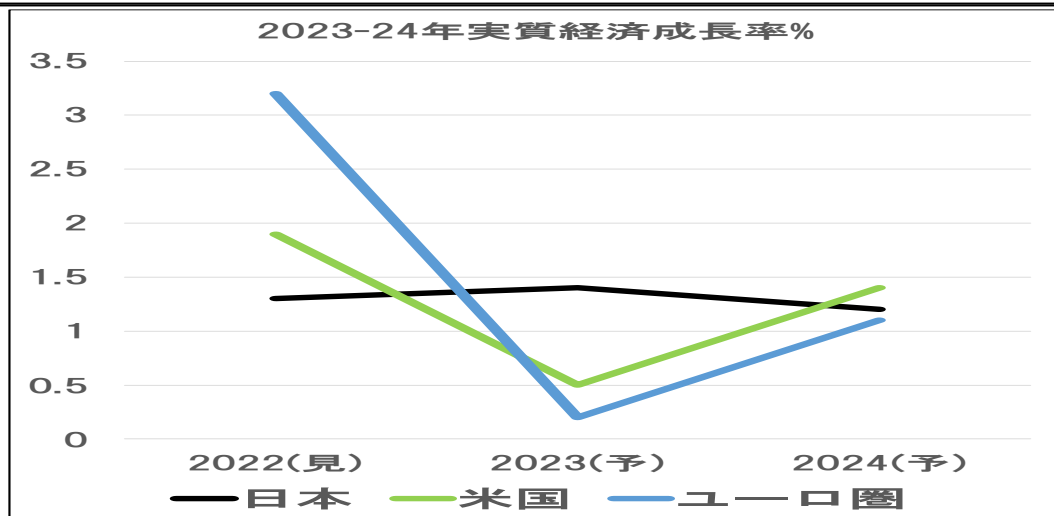
世界経済・2023年の欧米経済

2023/1/16 第 886 号

朝日田コーポレーション

●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp

●ホームページ: <http://www.sapporo-php.co.jp>



2023年の日本経済は若干の回復であるものの、欧米諸国は減速が避けられない。米国はFOMCによる政策金利の上昇から景気減速、ユーロ圏も金利上昇とエネルギー価格の上昇が重なり、景気が悪化する。米国のインフレ自体は、金利引き上げによる景気減速で低下するものの、FOMCは少なくとも年前半は金利を高い水準で維持することが見込まれる。2024年に関しては、米国はインフレの落ち着き、金利政策の転換から景気が回復、ユーロ圏についてもエネルギー転換が進みインフレ圧力が弱まることから、景気が回復基調をたどるものと見込まれる。(GDPデフレーター=経済全体のインフレ率)